



日の丸には謝意を記す文字が

東日本大震災の混乱が続く2011年3月27日(日)から30日(水)にかけて、台湾の台北市で2011台北国際花博覧会が開催された。このイベントには日本を代表してフラワーデザイナーのKAORUKOさんが出演。フライダルをイメージした花を使ったパフォーマンスで観客を魅了した。日本の東日本大震災については現地でも大きく報じられており、客席からは「日本がんばれ、負けるな日本」と温かい声援が飛び、国の旗を揺えた一体感を感じさせてくれた。

音楽に合わせて花をいけていくパフォーマンスでは、花の一本一本に台湾からの支援に対する感謝をこめたというKAORUKOさん。フィナーレでは共演した日本のファッションモデルたちと共に日の丸を手にしてステージへ上がった。その日の丸を広げると、そこには台湾の人々への感謝の言葉が記されており、それを見て胸を打たれ涙する観客も多かったという。

翌日には台湾を代表するフラワーデザイナー、エリー・リンさんとのトークショーも開催された。花についてはもちろん、プライベートやライフスタイルなどにも話は及ぶなど大いに盛り上がりを見せ、普段めつたに見ることができない夢の共演が観客の目を引いていた。

台湾は日本と同じように地震が多い国だ。それもあってのことだろう、今回の東日本大震災に対しては4月19日の時点で140億円を献する義捐金が寄せられている。今回のようなイベントを通じて感謝の気持ちを伝えることも、両国の友好をますます深めていきたいところだ。

日本のデザイナーに大声援

2011台北国際花博覧会

Loud cheers for japanese flower designer



a. モデルが花に胸をそえる。 b. 演劇の会場。立ち見客も出た。 c. 台湾では、花+蝶で花蝶という言葉が新語だという。 d. 「カワイイ」という言葉は世界に定着している。 e. KAORUKOさんの一挙手一動に会場は視線はくま付け。 f. 会場を盛り上げたパフォーマンスは観客をもて伊えられた。